

平成16年度事業計画書

自:平成16年4月 至:平成17年3月

1. 全般

- 1) 国際会議, 学術講演大会, 等における研究発表を促進すると共に, 学会誌掲載論文数の増大と質的向上を図ることによって, 魅力ある学会づくりを推進する。
- 2) ユビキタス社会に対応する学会づくりに向けて, WEB を活用した情報発信の更なる強化と会員サービスの向上を図る。
- 3) 大会・教育事業の運営努力および事務局費の節減で財務の健全化を図る。
- 4) 関西・九州地区での地域独自事業の活発化により, 地域における情報発信・情報交流を活発化し, 会員層の拡大を図る。
- 5) アジア地域を中心とする国際交流活動を強力に推進することによって, 情報交流・技術交流の活性化を目指す。
- 6) 技術委員会・研究会の活動を活発に行うと共に, 調査・研究成果の情報発信の強化に努める。

2. 国際会議・学術講演大会・展示会等の開催(定款第4条第1号関係)

- (1) IEEE CPMT Japan Chapter と共催で, 第8回目の国際会議「2004 ICEP」(2004.4.14～16, 於: 第一ホテル東京シーフォート)開催
- (2) 第18回マイクロエレクトロニクスショー(2004.4.14～16, 於: 東京流通センター E ホール)は「最先端実装技術・パッケージ展」を前面に開催
- (3) 「第19回エレクトロニクス実装学術講演大会」(2005.3.16～18, 於: 東京理科大学)開催
- (4) 先端技術セミナーの開催
 - ・ 定例セミナー(2004.7, 2004.11, 2005.1 の3回を予定)
- (5) 「第14回マイクロエレクトロニクスシンポジウム」(2004.10.14～15, 於: 大阪大学コンベンションセンター)開催
- (6) 地域交流の促進
 - ・ 関西支部における各種事業の開催
 - ・ 九州支部設立の準備

3. 調査・研究活動(定款第4条第2号関係)

- (1) ワークショップの開催
 - ・ ワークショップ 2004(2004.9.9～10)
 - ・ 関西ワークショップ 2004(2004.11.26)
- (2) 技術運営委員会とその下にある12分野の技術委員会(材料/回路・実装設計/電磁特性/配線板製造/信頼性解析/装置/電子部品・実装/検査/光回路実装/環境調和型実装/半導体パッケージ/マイクロメカニクス実装)において, 実装技術に関する技術的な諸課題と今後の動向を調査研究するため, 公開研究会, セミナー, シンポジウム等を開催。
- (3) エレクトロニクス実装技術の分析・調査

4. 普及啓発活動(定款第4条第3号関係)

- 学会賞の授与, 技術講習会・入門講座・技能検定試験講習会等の教育事業活動の充実。
- (1) 「エレクトロニクス実装学会賞」等の授与

- (2) 「エレクトロニクス実装技術総合講座」
- (3) 「実装技術入門講座」
- (4) 「プリント配線板製造技術講座（入門編&中級編）」
- (5) 「技能検定設計実技講習会」
- (6) 「先端技術特別講座」

5．情報収集及び提供活動(定款第4条第4号関係)

- (1) 「エレクトロニクス実装学会誌」の発行
会員の技術・研究活動の成果として発表される研究論文，技術論文，速報論文，解説等を学会誌に掲載し，エレクトロニクス実装の技術と研究に関する最新の情報を収集・提供する。
- (2) 「プリント配線板技能検定受検者用テキスト」の発行
- (3) 各種技術委員会・研究会の成果報告テキスト発行
- (4) 海外情報の提供

6．内外機関等との交流・協力活動(定款第4条第5号関係)

- (1) IMAPS との連携発展
- (2) 海外の国際会議の開催に協力・会員の参加への支援
- (3) アジア連絡委員会との連携
- (4) 電子S I連絡協議会との連携

7．その他

- ・ 広報活動の積極化，および会員増強運動の強化
- ・ W E B を利用した情報発信の強化